

紅葉、雪景色…秋、冬の魅力満載

登山やアウトドア系の取材に力を入れるフリーライター根岸真理さん(53)が、「六甲山シーズンガイド 秋・冬」Ⅱ写真Ⅱを出版した。紅葉の名所や雪景色の観賞ポイントから、11月に開かれる神戸市の恒例行事「六甲全山縦走大会」のコースなどを紹介。レジャー、登山に役立つ情報が目的別に編集され、これからの季節の六甲山系を楽しみたい人には便利な一冊となっている。

(津谷治英)

六甲山シーズンガイド第2弾

根岸真理さんが出版

根岸さんは神戸市須磨区出身で、現在は宝塚市に住む。幼少のころから六甲山に親しみ、現在は豊富な知識を生かして「六甲・摩耶活性化コンソーシアム」の幹事、各種イベントの情報発信を続ける「六甲山大学」の専門委員なども務める。

六甲に関する著書は4冊目で、「シーズンガイド」は今春出版した「春・夏」編に続く第2弾だ。寒い季節でも楽しめる登山道は、地図を添えて解説。有馬の瑞宝寺公園、再度山の紅葉、七曲滝の結氷、雪化粧した林道などはカラー写真入りで紹介している。



「踏破しよう! 六甲全山縦走」の章は、縦走挑戦を目指す人には貴重。高低差、各ポイントの特徴と歩き方、水分補給のための自販機の位置など、多角的な視点からアドバイスしている。

根岸さんは、「六甲は交通網が発達しているので、冬でも気楽に登れる。ちょっとした雪景色を楽しみたい人にはお薦め。その時の参考にしてほしい」と話していた。

各地の書店で販売。神戸新聞総合出版センター。1-6220HF。0078-3627-7138